

環境負荷の少ない**エコなキッチン**をつくりました。

IHヒーターや食器洗い機など最新の機能を備えたシステムキッチンは、便利でお料理も楽しくなる憧れの設備です。でも、皆さんシステムキッチンをよ〜く見てください。扉は木の扉、天板はステンレス、引き出しの中身はプラスチックなどなど。システムキッチンは細かい部品まで入れるとかなりの数の複合素材でできています。ある意味で自動車や家電品と同じくらい環境負荷の高い商品です。なのに、自動車や家電品が分別リサイクルのシステムが徹底されつつあるのに対して、システムキッチンはまだ、多くが埋め立てや焼却廃棄処分になっているのが現状です。そこで皆さんに**長〜く愛して、繰り返し使って頂き、リサイクルできるキッチン**をつくりました。キッチンを構成する本体の素材は、高知県産のヒノキ材で作った集成板を使っています。扉も同様にヒノキ集成材を使って統一されています。天板はステンレスの一体成型ですが、大理石や、天然木の天板にも対応します。コンロや食器洗い機などはどのメーカーでも対応します。

このキッチンのおすすめは・・・

- 本体や扉など大部分の材料を環境負荷の少ない素材にしていること。
- 部材は現場での組み立て式で、運搬や梱包を軽減できて、ゴミが最小限ですむ。
- 設備機器のメンテナンス・交換が簡単にできる。
- 部材の組み換え、増設等が10年後20年後に発生しても自由にできる。
- すべての部材をバラバラにできるので分別廃棄が可能で、リサイクル・リユースもできる。



4段引出し

人にも地球にも優しいキッチンです。森林浴気分楽しくお料理できます。いいね！と思って頂きましたら、とっても嬉しいです。

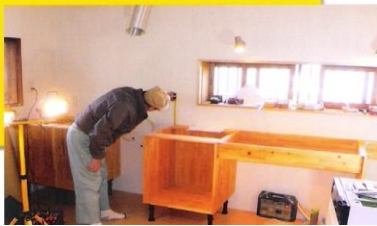
搬入はバラバラの部品で少力化。運搬が楽です



ノックダウン 組立て



アジャスターセット



部材の加工はコンピューター制御の機械で行います。なので現場での組み立ては、簡単正確で職人的な造作のムラが出にくいのがメリットです。

行ってきました、交野山。家族のきずなを再確認しました。

前号でお知らせしました「交野山のハイキング」・・・さびしい事に、一緒に行って下さる参加者はゼロ口でした。でも元々家族で行く予定をしていましたので、私と小学4年生の息子と80歳になったばかりのおじいちゃんと三人で珍道中をすることになりました。

ちょっと早起きをしましてお弁当をつくり、津田の実家から出発。てくてくと田んぼ道を進み、倉治公園から緑の山道を登って行きました。おじいちゃんが体力的に心配だったんですが、本人が「大丈夫、いけるいける」というので、ゆっくりとしたペースで登っていたんですが、やはりじわじわと疲れがおそって来た様で、頂上に来た時にはへ口へ口で体力の限界になっていました。頂上で素晴らしいパノラマに一息ついて、楽しく腹ごしらえをしてゆっくりしました。遅めの桜がここでは満開になっていました。しんどかったけど癒されました。さあ～これから下山です。下りの階段道は、ガクガクの足に更なる負担となり「もうダメ」と座り込んでしまった時、わが息子が「おじいちゃん大丈夫」と声をかけお茶をあげていました。「もういける？」とおじいちゃんの手をとって足元を気遣いながら、ゆっくりと降りていく姿をみて、こいつ（息子）意外と優しいところあるやんと嬉しくなりました。疲れましたが、家族の絆が深まったいい登山でした。

